

関市消防委員会議事録

○日時

令和4年12月19日（月曜日） 午前10時00分 開議
午前10時46分 閉議

○場所

関市役所 2-3、2-4 会議室

○出席委員

委員	長	多田 壽夫	副委員	長	山口 俊彦
委員		道家 直樹	委員		土屋 泰弘
委員		磯野 勝美	委員		遠藤 俊三
委員		菊山 譲	委員		土屋 絵梨

○欠席委員

委員		佐藤 恵美子	委員		坂井 一弘
----	--	--------	----	--	-------

○説明のため出席した者

市長公室長	森川 哲也	危機管理課長	安田 肇
危機管理課 課長補佐	後藤 章仁	危機管理課 主査	加藤 康太

○傍聴者（なし）

○審議事項

- 1 年末夜警について
- 2 出初式について
- 3 消防団活性化計画について
- 4 年額報酬の見直しについて

○議事録

- 1 年末夜警について
加藤主査 説明
(遠藤委員)

説明された年末夜警の実施方法についてはコロナ禍ということで今回限りの対応なのか。

(加藤主査)

今年度以降も説明した実施方法で行いたいと考えています。

(多田委員長)

コロナ禍が終わっても今回の実施方法なのか。

(加藤主査)

その通りです。

(多田委員長)

夜警の激励については、市長が各地域に出向くことで活動に対する感謝を表していたのが、出発式という方法では、団員に来させるといった感じにならないか心配です。

各地域の役員の方も市長や市の職員が激励に来ることがありがたいと感じる方もおみえだと思いますが、その対応についてはどうですか。

(安田課長)

今回はコロナ禍という事で今回の実施方法としているが、後で説明する活性化計画にも示していますが、年末夜警に限らず行事の負担軽減を図っていく考えです。ただ、団員の意見だけでなく地域の意見も大事ですので激励の方法については再度考えていきます。

(菊山委員)

今回の出発式については、市役所の本庁舎で実施するとのことですが、次回以降、旧郡部で開催するという事は考えていますか。旧郡部の住民の方と話をすることがあるが、旧関と旧郡部では温度差があるといった意見もあります。

旧郡部の地域事務所へ市長が赴き、その他のところはリモートで参加するといった形はどうか？

(加藤主査)

ご提案のありました方法について検討していきます。

2 出初式について

加藤主査 説明

3 消防団活性化計画について

後藤課長補佐 説明

(菊山委員)

新しい消防団を目指すとのことで、災害支援団員の確保について記載がありますが、災害支援団員に対しての報酬はありますか。

(後藤課長補佐)

年額報酬は支給していませんが、出動に際しての報酬は支給しています。

(菊山委員)

他の自治体では消防予備隊とあって災害支援団員よりも取り扱いの緩い、消防団のOBでなくてもやる気のある高齢者の方などが消火器の取扱い説明や啓発活動、夜警などをするケースもあるようですが、そういった考えはありますか。

(後藤課長補佐)

今のところ考えはありませんが、自主防災会等がそういった役割を担っていくことかと思えます。

(遠藤委員)

安全競技

大会（操法大会）については、令和5年度から記載の方法で実施していくのですか。

(後藤課長補佐)

目標として大会の実施方法について記載していますが、令和5年度以降消防団と協議しながら進めていきたいと考えています。

(菊山委員)

訓練について、水防工法として土のう積みなどの実戦的な訓練を行うとのことですが、資機材についても実戦的なものを配備される考えですか。例えばチェーンソーが欲しい分団があると聞いたことがあります。

(後藤課長補佐)

各分団にチェーンソーやエンジンカッターなどを配備しています。周知や訓練を実施して認知されるように努めていきます。

(安田課長)

この計画については、令和4年度に策定をし、5年度から計画内容について進めていきたいと考えていますので、よろしくお願いします。

4 年額報酬の見直しについて

後藤課長補佐 説明